



寄ふれあいドッグラン

地域の力×民間企業×行政 を結集させ、  
寄地区を愛犬との共生をキーワードとした「癒しの里」に！

「Yadoriki Healing Village 創生事業」  
～愛犬との共生が癒しと賑わいを創出する  
里づくりプロジェクト～



松田町の「やどりき癒しの里」(Yadoriki Healing Village)創生事業が、国による地方創生交付金の対象となること8月に決まりました。事業費約7700万円を活用し、地域住民・民間企業・行政が協働して、寄地区に愛犬との共生をキーワードとした「癒しの里」をつくり、経済の活性化と雇用の確保による人口の増加を目指します。

ドッグランを起爆剤に  
新たなステータスを確立

寄地区に人の賑わいと活気を創出するため、町は、「人とペットの癒し(心身の健康)」をテーマにした、「やどりき癒しの里」(Yadoriki Healing Village)創生事業を今年度からスタートします。

この事業の中心となるのは、公営では関東最大級の施設規模を誇り、年間1万人を越える愛犬家が訪れる寄のドッグランです。この施設を、寄地区にある「食」「モノ」「芸術」といった資源を集約した観光施設として整備します。レストラン・シヨツ

プ・アトリエなどを併設し、地元の新鮮な食材(野菜、マスなど)を使った、人・ペット各々の料理の提供や、ペット関連企業と地域の工芸家で共同開発・ブランド化した愛犬グッズの販売を行うことで、来場者増と収益性アップを目指します。

また、散歩(ウォーキング)コースを設けて寄地区内その他の観光施設への回遊性を高め、経済効果を全体に波及させます。そして、寄と言えば「愛犬と共生する癒しの里」という、他の観光地と一線を画した新たなステータスを確立することで、移住・定住希望者を増やします。本事業の運営は公募型プロ

ポーザルによる事業者選定を行い、9月には民間企業と委託契約を締結する予定です。町は、ペット関連企業、農業生産者など関係機関と連携して、この事業全体のコーディネートと情報発信を行います。

有害獣被害実態の調査

本事業では、「有害獣被害実態等調査委託」についても、実施します。

当町における有害獣による農作物への被害は深刻な問題となっており、今回は事業費1200万円を活用し、被害を軽減させることを目的としてシカ・イノシシなどの有害獣の生息状

窓口での聴き取りをサポートする機器  
卓上会話支援機「コミュニケーション」を設置

町ではこのほど、「卓上型会話支援機 コミュニ」を1台導入しました。

これは、聴こえに不安のある方の聴き取りを助けるもので、卵形スピーカーと、ヘッドセットマイクで構成されています。通常は卓上マイクですが、事業での活用を考えてヘッドセット

卓上型会話支援機「コミュニケーション」



況調査と捕獲を実施します。

また、将来的に後継者不足と言われている捕獲の担い手を確保することも目的としており、地域と民間事業者の協力による、より良い捕獲手法の研究や、捕獲の担い手人材の育成も併せて実施します。

この調査についても、9月に民間調査業者と委託契約を締結する予定です。

これらは、豊富な自然環境と、都心に近い立地の優位性を生かし、自然とペットとの共生をテーマにした新しい寄自然休養村をつくるための事業です。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

神奈川県障害者スポーツ大会の結果

神奈川県障害者スポーツ大会が開催され、5の方が好成績を収めました。(敬称略)

5月29日開催

陸上競技会(身体障害者)

- 200m走(聴覚) 1位 関野 光由
- 走幅跳(聴覚) 2位 関野 光由
- 砲丸投(下肢) 1位 服部 けん二
- ソフトボール投(聴覚) 2位 神山 芳男

6月12日開催

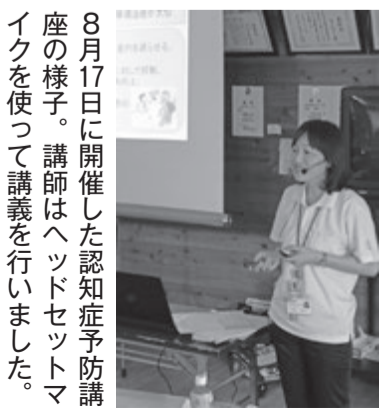
卓球・サウンドテーブルテニス競技会

- 卓球(知的) 2位 宮崎 愛子
- 4位 中村 恵津



卓上のスピーカーからは、講師の声がクリアな音声で流れます。利用者の方からは、「これがあると話が聴きやすいね」と喜ばれました。

マイクのタイプを導入しました。「コミュニケーション」は、窓口担当者 の声を高性能マイクで集音し、周波数の調整により、来庁者側の小型スピーカーから聴き取りやすいクリアな音声を発します。音声単に大きくすることでコミュニケーション



8月17日に開催した認知症予防講座の様子。講師はヘッドセットマイクを使って講義を行いました。

【問い合わせ】  
福祉課 高齢介護係  
☎(83)1226  
地域包括支援センター  
☎(83)1191

ケーシオンを円滑化します。8月17日に仲町屋集会所で行われた、認知症予防をテーマとした出前型介護予防事業の講座で、このコミュニケーションを使ったところ、聴こえに不安のある受講者からは「音がはっきりして聴きやすい」と好評でした。コミュニケーションは役場2階の福祉課に常備していますので、窓口での利用を希望される方は、お気軽にお申し出ください。

【問い合わせ】  
観光経済課 観光推進係・商工農林係  
☎(83)1228